様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	大原情報医療保育専門和歌山校
設置者名	学校法人　大原学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
商業実務専門課程	情報処理学科	夜・通信	7,860 時間	160 時間	
	医療事務学科	夜・通信	450 時間	160 時間	
	ビジネス学科	夜・通信	850 時間	80 時間	
教育社会福祉専門課程	保育学科	夜・通信	435 時間	160 時間	

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページにて公表 https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	大原情報医療保育専門学校和歌山校
設置者名	学校法人　大原学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

ホームページにて公表 URL：https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/officer_list.pdf

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	司法書士事務所 所長	2019.4.1～ 2023.3.31	法人運営における法務的な検証、管理
非常勤	Web デザイン・システム開発・印刷関連企業　代表	2019.4.1～ 2023.3.31	学生募集、教材開発への助言
非常勤	前：不動産関連企業 代表	2019.4.1～ 2023.3.31	校舎等学習環境の整備への助言
（備考）			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	大原情報医療保育専門和歌山校
設置者名	学校法人　大原学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）

年２回実施される教育課程編成会議において、現行授業科目の見直しや授業方法の改善、カリキュラム改善のためのご提案をいただき、校長を含めた教務責任者、現場教員により改善検討を行い決定する。

毎年、上記の手続きを経て、授業計画（シラバス）を改善検討し、３月に公表する。

授業計画書の公表方法	ホームページにて公表 https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）

１．学業成績は、授業科目ごとに行う定期試験のほか、授業科目により中間試験や授業内に行う効果測定、課題の提出等により行う。

２．学業成績の判定および成績証明書の表記は下記のとおりとする。

判定	評価点	成績評価	成績証明書表記
合格	100 点～90 点	秀	秀
	89 点～80 点	優	優
	79 点～60 点	良	良
	59 点～50 点	可	可
不合格	49 点以下	不可	非表示

※当該授業科目ごとに定める出席日数を満たしていない場合や授業内に行う効果測定、課題等の提出が行われていない場合は、「不可」となることがある。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）

１．成績評価における客観的な指数として、GPA（Grade Point Average）を用いる。
２．科目ごとの成績評価に対する GP（Grade Point）は次のとおり。

成績評価	GP	評価点	備考
秀	5	100 点～90 点	
優	4	89 点～80 点	
良	3	79 点～60 点	
可	2	59 点～50 点	
不可	0	49 点以下	
認定	－	－	対象外

３．GPA 算出方法

$$\text{GPA} = \frac{\text{（科目の単位数×当該科目で付与された GP）の合計}}{\text{履修科目の単位数の合計}}$$

※小数点以下第 2 位四捨五入

客観的な指標の算出方法の公表方法	ホームページにて公表 https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）
1．卒業認定は、学科ごとに定める修行年限以上在学し、学科ごとに定める授業時間数以上履修かつその該当する所定の授業科目を及び単位数を習得していること。

学　科	修業年限	授業時間数	単位数
情報処理学科	2 年	1,700 時間以上	62 単位以上
医療事務学科	2 年	1,700 時間以上	62 単位以上
保育学科	2 年	1,700 時間以上	62 単位以上
ビジネス学科	1 年	800 時間以上	30 単位以上

2．卒業認定は、卒業判定委員会において、上記の基準に基づいて判定し、審査に合格した者について校長が行う。

卒業の認定に関する方針の公表方法	ホームページにて公表 https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	大原情報医療保育専門学校和歌山校
設置者名	学校法人　大原学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/2019/financial-overview.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/2019/financial-overview.pdf
財産目録	https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/2019/financial-overview.pdf
事業報告書	https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/2019/financial-overview.pdf
監事による監査報告（書）	https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/2019/financial-overview.pdf

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

【情報処理学科】

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
商業実務	専門課程	情報処理学科	○	－

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼	1,700 単位時間／62 単位	4,084 単位時間	2,785 単位時間	9,495 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			16,364 単位時間				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	48 人	1 人	1 人	4 人	5 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

年 2 回実施される教育課程編成会議において、現行授業科目の見直しや授業方法の改善、カリキュラム改善のためのご提案をいただき、校長を含めた教務責任者、現場教員により改善検討を行い決定する。

毎年、上記の手続きを経て、授業計画（シラバス）を改善検討し、3 月に公表する。

成績評価の基準・方法

（概要）

１．学業成績は、授業科目ごとに行う定期試験のほか、授業科目により中間試験や授業内に行う効果測定、課題の提出等により行う。

２．学業成績の判定および成績証明書の表記は下記のとおりとする。

判定	評価点	成績評価	成績証明書表記
合格	100 点～90 点	秀	秀
	89 点～80 点	優	優
	79 点～60 点	良	良
	59 点～50 点	可	可

不合格	49 点以下	不可	非表示

※当該授業担当者の定める出席日数を満たしていない場合や授業内に行う効果測定、課題等の提出が行われていない場合は、「不可」となることがある。

卒業・進級の認定基準

（概要）

１．進級の認定は、各学年において定める授業時間の履修及び単位の修得を行い、かつ出席状況等の学習姿勢も考慮のうえ、進級判定委員会にて審査を行う。

２．卒業の認定は、修業年限以上在学し、学科の定める授業時間以上履修、かつその該当する所定の授業科目及び単位数を習得し、最終学年の終わりに行われる卒業審査に合格した者。

学修支援等

（概要）

入学時にオリエンテーションを実施、安心して学業に取り組めるよう配慮しており、入学後は専門的な学習内容も習熟度に応じて段階的に説明をするとともに、就職指導や生活指導・社会人教育等についても担任を中心にきめ細かに指導を行っている。

また、日々の出席状況を確認し、欠席が多い学生には適宜担任および教務責任者が生活・学習指導を行うとともに、成績や出席状況は保護者にも定期報告し、学生・保護者・学校間の連携を密に、きめ細やかな指導を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
13 人 （100%）	1 人 （ 7.7%）	12 人 （ 92.3%）	0 人 （ 0%）

（主な就職、業界等）

システムズデザイン㈱、㈱さくらケーシーエス、㈱トラストテック、㈱パナＲ＆Ｄ、日本流通システム㈱、日本ラッド㈱、トッパン・フォームズオペレーション㈱、旭情報サービス㈱、エスアイエス・テクノサービス㈱、㈱共栄システムズ、㈱イオンフォレスト、日立物流ソフトウェア㈱、(株)グローバー　和歌山、アイネット・システムズ㈱　和歌山、ＣＴＣシステムマネジメント㈱、和歌山ゼロックス㈱、プラチナゲームズ㈱、関西不動産販売㈱、ナビオコンピュータ㈱、㈱タカショー　和歌山

（就職指導内容）

業界、会社研究等のサポートおよび、面接トレーニング、履歴書作成指導　等

（主な学修成果（資格・検定等））

情報処理技術者試験　各種

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
31 人	2 人	3.2%
（中途退学の主な理由） 進路変更、経済的理由		
（中退防止・中退者支援のための取組） 中退防止の取組として、担任よる定期面談ならびに学生のシグナルを感じ取った際に実施する担任・管理職による随時面談を実施している。		

【医療事務学科】

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士
商業実務		専門課程	医療事務学科		○		－
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼	1,700 単位時間 ／62 単位	1,789 単位時間	2,035 単位時間	960 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			4,784 単位時間				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	29 人	0 人	1 人	2 人	3 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 年 2 回実施される教育課程編成会議において、現行授業科目の見直しや授業方法の改善、カリキュラム改善のためのご提案をいただき、校長を含めた教務責任者、現場教員により改善検討を行い決定する。 毎年、上記の手続きを経て、授業計画（シラバス）を改善検討し、3 月に公表する。
成績評価の基準・方法
（概要） １．学業成績は、授業科目ごとに行う定期試験のほか、授業科目により中間試験や授業内に行う効果測定、課題の提出等により行う。 ２．学業成績の判定および成績証明書の表記は下記のとおりとする。

判定	評価点	成績評価	成績証明書表記
合格	100 点～90 点	秀	秀
	89 点～80 点	優	優
	79 点～60 点	良	良
	59 点～50 点	可	可
不合格	49 点以下	不可	非表示

※当該授業担当者の定める出席日数を満たしていない場合や授業内に行う効果測定、課題等の提出が行われていない場合は、「不可」となることがある。

卒業・進級の認定基準

（概要）
１．進級の認定は、各学年において定める授業時間の履修及び単位の修得を行い、かつ出席状況等の学習姿勢も考慮のうえ、進級判定委員会にて審査を行う。
２．卒業の認定は、修業年限以上在学し、学科の定める授業時間以上履修、かつその該当する所定の授業科目及び単位数を習得し、最終学年の終わりに行われる卒業審査に合格した者。

学修支援等

（概要）
入学時にオリエンテーションを実施、安心して学業に取り組めるよう配慮しており、入学後は専門的な学習内容も習熟度に応じて段階的に説明をするとともに、就職指導や生活指導・社会人教育等についても担任を中心にきめ細かに指導を行っている。
また、日々の出席状況を確認し、欠席が多い学生には適宜担任および教務責任者が生活・学習指導を行うとともに、成績や出席状況は保護者にも定期報告し、学生・保護者・学校間の連携を密に、きめ細やかな指導を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数（自営業を含む。）	その他
12 人（100%）	1 人（ 8.3%）	10 人（ 83.4%）	1 人（ 8.3%）

（主な就職、業界等）
地方独立行政法人　大阪市民病院機構、医療法人徳洲会　岸和田徳洲会病院、社会医療法人三車会　貴志川リハビリテーション病院、医療法人曙会　和歌浦中央病院、海南医療センター、医療法人有紀会　さとう内科、公立大学法人和歌山県立医科大学付属病院、医療法人稲祥会　稲田病院、医療法人博寿会　山本病院、医療法人・整形外科　北裏病院

（就職指導内容）
業界、会社研究等のサポートおよび、面接トレーニング、履歴書作成指導　等

（主な学修成果（資格・検定等））
診療報酬請求事務能力検定（医科）等

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
27 人	2 人	7.4%

（中途退学の主な理由）
進路変更、経済的理由

（中退防止・中退者支援のための取組）
中退防止の取組として、担任よる定期面談ならびに学生のシグナルを感じ取った際に実施する担任・管理職による随時面談を実施している。

【保育学科】

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
教育社会福祉	専門課程	保育学科	○	－

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼	1,700 単位時間 ／62 単位	820 単位時間	1,440 単位時間	1,000 単位時間	0 単位時間	30 単位時間
			3,290 単位時間				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	13 人	0 人	2 人	10 人	12 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
年 2 回実施される教育課程編成会議において、現行授業科目の見直しや授業方法の改善、カリキュラム改善のためのご提案をいただき、校長を含めた教務責任者、現場教員により改善検討を行い決定する。
毎年、上記の手続きを経て、授業計画（シラバス）を改善検討し、3 月に公表する。

成績評価の基準・方法

（概要）
１．学業成績は、授業科目ごとに行う定期試験のほか、授業科目により中間試験や授業内に行う効果測定、課題の提出等により行う。
２．学業成績の判定および成績証明書の表記は下記のとおりとする。

判定	評価点	成績評価	成績証明書表記
合格	100 点～90 点	秀	秀
	89 点～80 点	優	優
	79 点～60 点	良	良
	59 点～50 点	可	可
不合格	49 点以下	不可	非表示

※当該授業担当者の定める出席日数を満たしていない場合や授業内に行う効果測定、課題等の提出が行われていない場合は、「不可」となることがある。

卒業・進級の認定基準

（概要）
１．進級の認定は、各学年において定める授業時間の履修及び単位の修得を行い、かつ出席状況等の学習姿勢も考慮のうえ、進級判定委員会にて審査を行う。
２．卒業の認定は、修業年限以上在学し、学科の定める授業時間以上履修、かつその該当する所定の授業科目及び単位数を習得し、最終学年の終わりに行われる卒業審査に合格した者。

学修支援等

（概要）
入学時にオリエンテーションを実施、安心して学業に取り組めるよう配慮しており、入学後は専門的な学習内容も習熟度に応じて段階的に説明をするとともに、就職指導や生活指導・社会人教育等についても担任を中心にきめ細かに指導を行っている。
また、日々の出席状況を確認し、欠席が多い学生には適宜担任および教務責任者が生活・学習指導を行うとともに、成績や出席状況は保護者にも定期報告し、学生・保護者・学校間の連携を密に、きめ細やかな指導を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
7 人 （100%）	6 人 （ 85.7%）	0 人 （ 0%）	1 人 （ 14.3%）

（主な就職、業界等）
原則、ビジネス学科に進学

（就職指導内容）
業界、会社研究等のサポートおよび、面接トレーニング、履歴書作成指導　等

（主な学修成果（資格・検定等））
漢字検定、電卓検定

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
15 人	1 人	3.2%

（中途退学の主な理由）
進路変更

（中退防止・中退者支援のための取組）
中退防止の取組として、担任よる定期面談ならびに学生のシグナルを感じ取った際に実施する担任・管理職による随時面談を実施している。

【ビジネス学科】

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
商業実務	専門課程	ビジネス学科	－	－

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼	800単位時間／30単位	1,810 単位時間	1,690 単位時間	1,520 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			5,020単位時間				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80人	8人	0人	1人	1人	2人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

年 2 回実施される教育課程編成会議において、現行授業科目の見直しや授業方法の改善、カリキュラム改善のためのご提案をいただき、校長を含めた教務責任者、現場教員により改善検討を行い決定する。

毎年、上記の手続きを経て、授業計画（シラバス）を改善検討し、3 月に公表する。

成績評価の基準・方法

（概要）

1．学業成績は、授業科目ごとに行う定期試験のほか、授業科目により中間試験や授業内に行う効果測定、課題の提出等により行う。

2．学業成績の判定および成績証明書の表記は下記のとおりとする。

判定	評価点	成績評価	成績証明書表記
合格	100点～90点	秀	秀
	89点～80点	優	優
	79点～60点	良	良
	59点～50点	可	可
不合格	49点以下	不可	非表示

※当該授業担当者の定める出席日数を満たしていない場合や授業内に行う効果測定、課題等の提出が行われていない場合は、「不可」となることがある。

卒業・進級の認定基準

（概要）

1．進級の認定は、各学年において定める授業時間の履修及び単位の修得を行い、かつ出席状況等の学習姿勢も考慮のうえ、進級判定委員会にて審査を行う。

2．卒業の認定は、修業年限以上在学し、学科の定める授業時間以上履修、かつその該当する所定の授業科目及び単位数を習得し、最終学年の終わりに行われる卒業審査に合格した者。

学修支援等

（概要）

入学時にオリエンテーションを実施、安心して学業に取り組めるよう配慮しており、入学後は専門的な学習内容も習熟度に応じて段階的に説明をするとともに、就職指導や生活指導・社会人教育等についても担任を中心にきめ細かに指導を行っている。

また、日々の出席状況を確認し、欠席が多い学生には適宜担任および教務責任者が

生活・学習指導を行うとともに、成績や出席状況は保護者にも定期報告し、学生・保護者・学校間の連携を密に、きめ細やかな指導を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
4 人 （100%）	0 人 （　　0%）	3 人 （75.0　）	1 人 （　　25.0%）
（主な就職、業界等） 社会福祉法人幼保連携型認定こども園　しょうぶこども園、社会福祉法人　新堀こども園、社会福祉法人　ひまわり福祉会　学童クラブそよ風、社会福祉法人　和歌山ふたば会　ふたば保育園、社会福祉法人　太陽福祉会　太陽保育園、社会福祉法人　和歌山みちる会　みちる保育園、幼児活動研究会株式会社　コスモスポーツクラブ、上富田町　講師、御坊市　講師、NPO 法人　有田市通所支援事業所　さくらんぼ			
（就職指導内容） 業界、会社研究等のサポートおよび、面接トレーニング、履歴書作成指導　等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 保育士資格、幼稚園教諭免許状			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
4 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 中退防止の取組として、担任よる定期面談ならびに学生のシグナルを感じ取った際に実施する担任・管理職による随時面談を実施している。		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 （年間）	その他	備考（任意記載事項）
情報処理学科	200,000 円	640,000 円	340,000 円	その他：教材費・維持費・実習演習費
医療事務学科	200,000 円	620,000 円	340,000 円	その他：教材費・維持費・実習演習費
ビジネス学科	200,000 円	640,000 円	340,000 円	その他：教材費・維持費・実習演習費
保育学科	200,000 円	620,000 円	340,000 円	その他：教材費・維持費・実習演習費

修学支援（任意記載事項）
学費支援制度：奨学生試験の結果や取得している資格に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除 試験による特別奨学生 取得資格による特別奨学生 クラブ特別奨学生

b）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
当校の教育理念に基づき実践的な教育ができているか、教育を実現するために必要な環境が整っているかにつき、学校関係者評価委員を設置して別途示す評価項目から評価する。委員より評価いただき、結果をホームページで公表する。課題の残る評価結果については、管理職主導で改善計画を策定し、次年度以降の学校運営に反映させ改善を図る。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社ディープラス チーフデザイナー	2020年4月1～ 2022年3月31日	企業等委員
海南医療センター 事務長	2019年4月1～ 2021年3月31日	企業等委員
和歌山ゼロックス株式会社 取締役　営業本部長	2020年4月1～ 2021年3月31日	企業等委員
西和佐幼稚園 園長	2020年4月1日～ 2021年3月31日	企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

c）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.o-hara.ac.jp/osaka/senmon/school/wakayama/

備考　この用紙の大きさは，日本産業規格Ａ４とする。